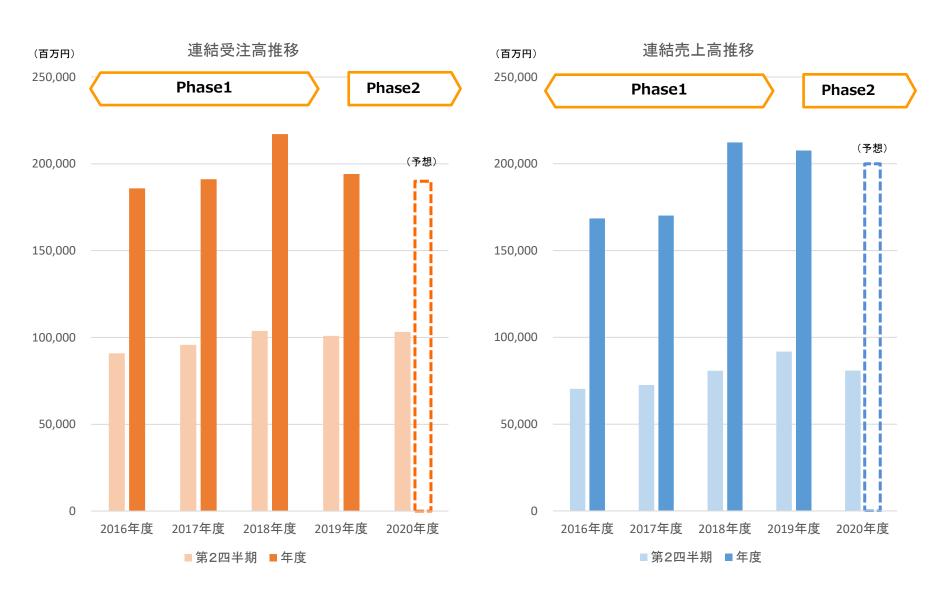


【受注高•売上高推移】

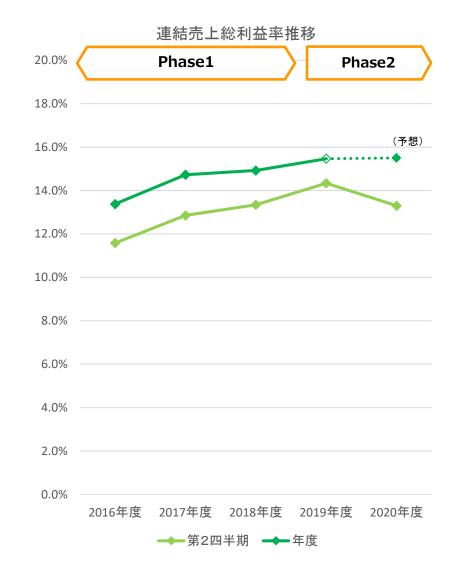




【売上総利益・率推移】

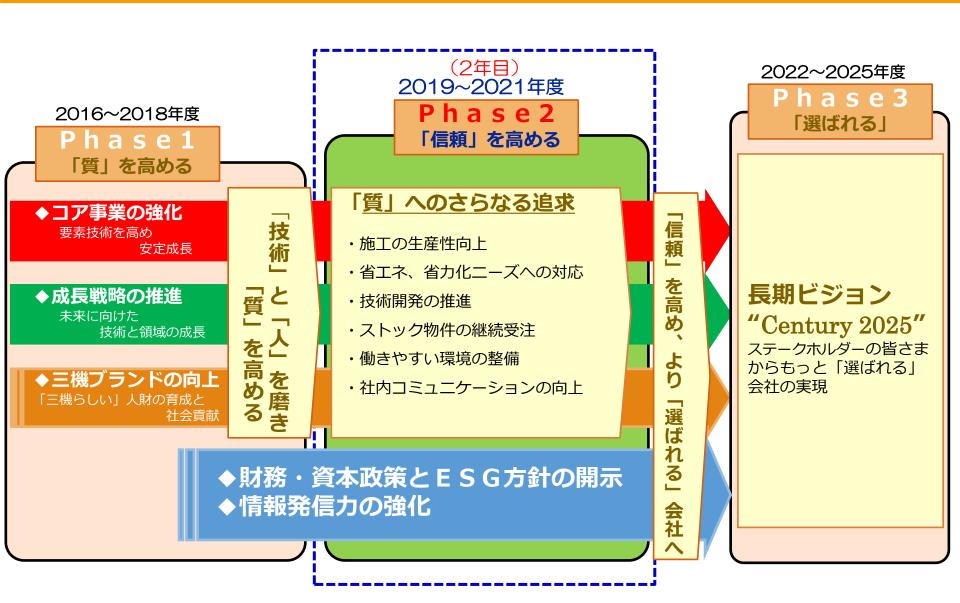






【長期ビジョンと中期経営計画の位置付け】

SANKI





◆コア事業の強化

建築設備

- ●施工品質の向上
 - ⇒ 品質管理センター新設
 - ⇒ 自律走行型風量測定ロボットによる作業効率改善
 - ⇒ BIM (Building Information Modeling) などの デジタル情報を活用した施工管理業務の効率化
- ●協力会社を含めた施工体制の整備
 - ⇒ 協力会社の支払条件を見直し(安心と信頼を確保)



風量測定ロボット

ファシリティシステム

- ●新たなコンサルティングサービスの提供
 - ⇒ コンサルティング推進課新設
 - ⇒ それぞれの企業に合う働き方をデザイン (ワークスタイルコンサルティングサービス)

資本金4千万円未満の協力会社への 支払条件を全て現金払いに変更 ※全事業の協力会社を対象に実施

機械システム

●省力化・自動化二一ズに対応したハイブリッドシステムの製品・サービス拡充 ⇒ハイブリッド設備の受注・売上が順調に推移

環境システム

- ●省エネ・創エネ事業領域展開
 - ⇒「北多摩一号水再生センター汚泥焼却設備再構築工事(東京都) | 受注

- ・当社初のバイナリー発電システム付 過給式流動炉
- ・過給機使用により 大幅な省エネ・CO2削減と 発電による創エネも実現



- ◆成長戦略 ~将来に備えたストックビジネスの推進~
- ●クリーンヒル天山

当社グループ初の新設工事を伴うDBO※方式による受注物件であるエネルギー回収型

廃棄物処理施設「クリーンヒル天山」が2020年3月に竣工。

三機工業が建設工事を担当し、三機化工建設が20年間の運営事業を担当する大型LCE事業。

※DBO (Design Build Operate:設計・建設と運営維持管理を

民間事業者に一括発注する公設民営方式の一つ)



クリーンヒル天山外観

●その他 将来につながる受注物件(10億円以上)

物件名	工事種目	工事種類
栗田工業株式会社(仮称)新研究開発施設新築工事	空調設備工事	新築
カナ工栃木工場 第3工場棟	空調・衛生設備工事	新築
(仮称)川西市立総合医療センター整備事業	衛生設備工事	新築
Toyota Technical Center Shimoyama 衛生電気設備工事	衛生・電気設備工事	新築
北多摩一号水再生センター汚泥焼却設備再構築工事	上下水設備工事	増築

他9件

SANKI

- ◆三機ブランドの向上
 - ●技術の向上



2020年度夏期特別合同安全パトロール実施



「優秀社員賞、矢野技術賞、工法・業務改善賞」 発表・表彰式をオンラインにて開催

RESEARCH & DEVELOPMENT CENTER 1-7パーラ 陸論 プラント音 CIT語 分析・解析 アクセス

R&Dセンター開発成果ビデオ発表を 社内で開催

●コミュニケーション向上の取り組み



2020年度新入社員導入研修をオンラインにて実施 (社長講話の様子)



内定者との交流会をオンラインにて開催



◆社会貢献

「SANKI YOUエコ貢献ポイント」制度 10周年記念企画の実施

●「SANKI YOUエコ貢献ポイント」 10周年記念で「感謝の森」を造成・記念植樹の実施



日本経済新聞全国版 10月21日(水)に掲載

●当社HPに特別ページを開設







- ◆情報発信力の強化
- ●当社の新広告「カイテキをカタチに。」のCMやポスターを各支社・支店の地域に おいてオーロラビジョン・デジタルサイネージなどで展開中



札幌駅での広告掲載



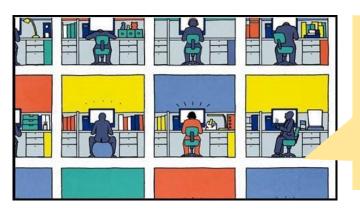
仙台駅での広告掲載



広島の中心街での広告掲載

● 当社新CMの放送





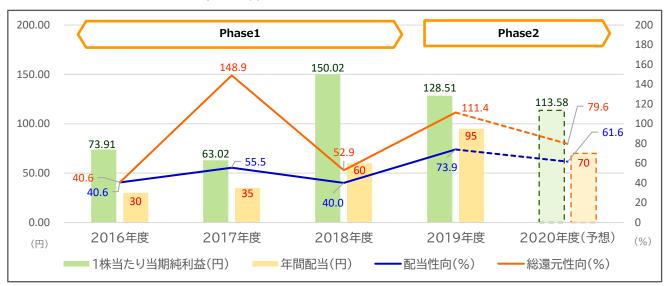
- ・Youtubeでも広告配信
- 「news23」などの 全国放送のテレビ番組に 協賛しCM放映



◆財務・資本政策「ステークホルダーへの還元」

Phase2 経営目標

- ●配 当 1株当たり年間配当金 60円以上
- ●自己株式取得 500万株程度
- ●総還元性向 70%以上
- 1 株当たり当期純利益(EPS)と配当の推移



● 自己株式取得状況

実施年度	取得株数(千株)
2019年度	1,958千株
2020年度(完了)	1,000千株
Phase2取得予定株数	5,000千株程度
予定残数	2,042千株程度

●その他 協力会社への支払条件見直し

資本金4千万円未満の協力会社への支払条件を 全て現金払いへ変更



◆ESGの観点からみた当社の取り組み

項目	実施内容
E(環境)	 省エネ、創エネ事業の積極的な推進 (「北多摩一号水再生センター汚泥焼却設備再構築工事」受注) SANKI YOU エコ貢献ポイント10周年を記念し、 新たに「感謝の森」を造成し植樹活動実施
S(社会)	 ・多様性を生かした働き方促進へ、勤務時間のスライド制を全社員を対象に導入 ・ワークライフバランスのため労働時間を短縮 ・働き方改革「スマイルプロジェクト」のさらなる推進へ、4つのグループによる「スマイルプラン」始動 ・協力会社の資金繰り改善のため、支払条件見直し
G(企業統治)	・取締役会議長に社外取締役を選任・取締役会の実効性評価で第三者機関によるインタビュー実施・人事報酬諮問委員会を社外取締役のみで構成・法務セクションを独立させ、社長直轄組織として編成

【新型コロナウイルス感染症への対策・社外】SANKI

●感染症対策技術の提供

- 「知的財産に関する新型コロナウイルス感染症対策支援宣言」の趣旨に賛同し、 当社保有技術に関する特許権を開放
- 医療施設や研究施設に導入実績のある「無菌室ユニット」など感染防止対策に 貢献すると考えられる9つの保有技術が対象



●コミットメントライン契約締結

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化することを考慮し、重要なステークホルダーである協力会社の経営安定化支援のための資金確保や運転資金の一時的な需要に備えることを目的に、機動的かつ安定的な資金の借入返済が可能なコミットメントライン契約を締結

●協力会社への支払条件変更

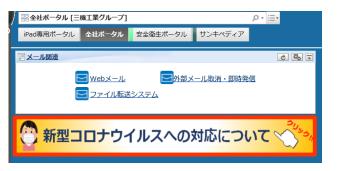
• 当社グループと取引のある資本金4千万円未満の協力会社に対する支払条件を2020年3月に全て現金払いに変更。この取り組みが、新型コロナウイルス流行下において、協力会社の経営安定化の一助に

●学生支援基金への寄付実施

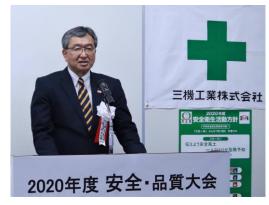
新型コロナウイルスの流行による家計の急変やアルバイト収入のなくなった保健医療従事者を 目指す学生を支援することを目的に、学生支援基金へ寄付を実施

【新型コロナウイルス感染症への対策・社内】SANKI

- ●感染拡大前に社長を本部長とする新型コロナウイルス対策本部設置
- ●政府対策の発表に即応し、対策方針をタイムリーに社内発信
- ●マスク・消毒液・飛沫防止フィルム・アクリルパネル等 基本的な感染防止資材の十分な確保
- ●テレワーク環境の迅速な整備
- ●3密回避を目的としたテレワーク・スライド勤務の 積極実施および社内サテライトオフィス環境の構築
- ●株主総会はじめ各種社内行事・会議のリモート開催
- ●罹患者発生時のすみやかな社内外への情報発信



■会社ポータルサイトに 新型コロナウイルス対応ページを特設し、 対策方針等を社員へ周知



■安全・品質大会をリモートで実施



■オンライン入社式の様子



世の中を快適にする仕事



本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、11月13日時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績は様々な要素により記載の数値とは異なる結果となる可能性があります。

本件に関する問い合わせ先

三機工業株式会社経営企画室 広報・ | R部

Tel: 03-6367-7041